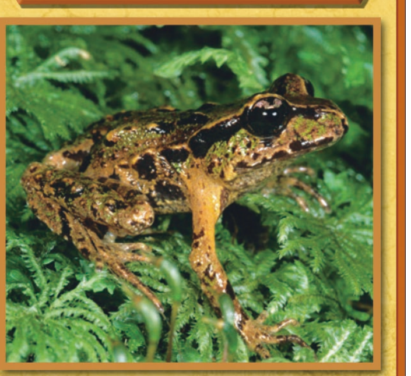
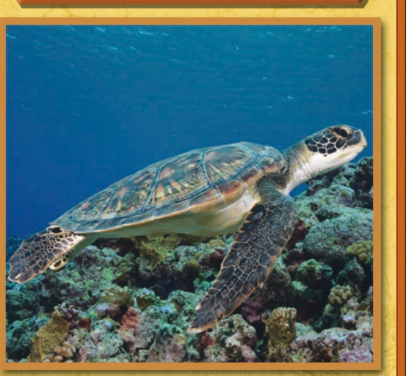
アーチェイムカシガエル



しめった森にくらしているカエルです。あしと尾がある幼生の状態で卵からふ化すると、オスのせなかに上り、数週間のあいだ、幼体になるまでせなかの上ですごします。

●両生類●無尾目ムカシガエル科●2.5～4.1cm●ニュージーランド（北島）●森林、岩場●昆虫など

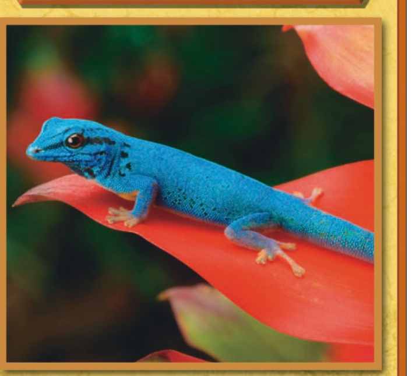
アオウミガメ



あたたかい海で活動するウミガメです。広い海域を泳ぎまわり、ときには1年間で8000km以上移動することもあります。草食で、おもに海藻や海草を食べています。

●は虫類●カメ目ウミガメ科●80～120cm●日本沿岸（本州より南）、太平洋西部～インド洋、大西洋、地中海●海●海藻、海草、クラゲなど

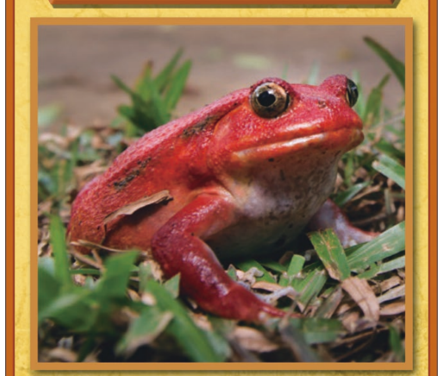
アオマルメヤモリ



タンザニア東部の山地にすむヤモリです。オスの体色はあざやかな青で、メスは茶色や緑です。おもに昼間に行動します。ペット用にみつりょうされて数が減っているため、ほごされています。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目ヤモリ科●9cm●アフリカ東部（ウルグル山地）●森林●昆虫など

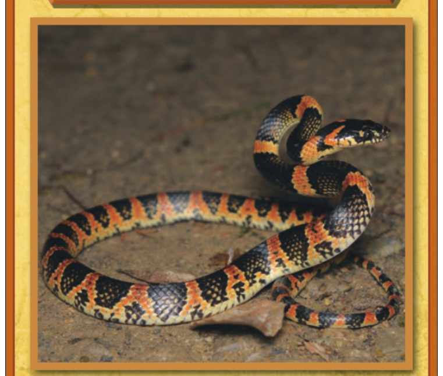
アカトマトガエル



皮ふから毒を出して、ヘビなどの敵から身を守っています。赤やオレンジ色の目立つからだの色は、毒があることを敵に知らせる役割をもっていると考えられています。

●両生類●無尾目ヒメガエル科●6.5～10.5cm●マダガスカル島北東部●森林、水辺●昆虫など

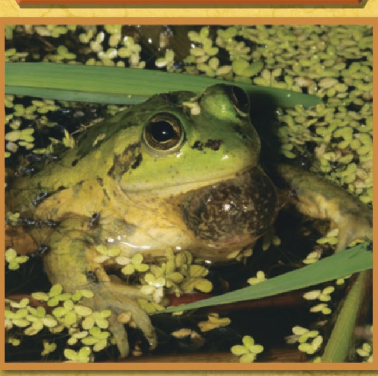
アカマタ



からだの色は赤みがかった茶色で、帯のようなもようがあります。毒はありませんが、攻撃的な性質で、敵に出会うとかみつきます。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目ナミヘビ科●80～200cm●日本（奄美群島、沖縄諸島）●森林、草原●カエル、ヘビ、ネズミなど

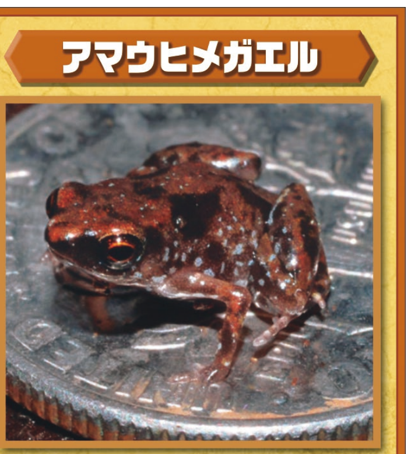
アベコベガエル



南アメリカのぬまや湖にすむ中型のカエルです。成体よりも幼生（オタマジャクシ）のときのほうが大きいことが名前の由来です。成長してもほとんどの時間を水の中ですごします。

●両生類●無尾目アマガエル科●3.8～7.5cm●南アメリカ北部～中央部●湖沼、川●昆虫、カエルなど

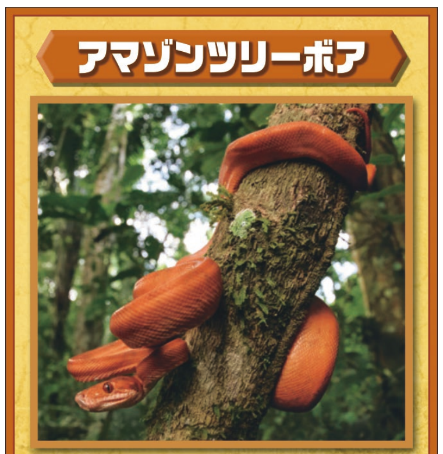
アマウヒメガエル



2009年に発見された超小型のカエルです。熱帯雨林にすみ、昆虫が出す音に似た、とても甲高い声で鳴きます。幼生でくらすことはなく、卵から幼体でふ化します。

●両生類●無尾目ヒメガエル科●7.7mm●ニューギニア島南東部●森林●昆虫など

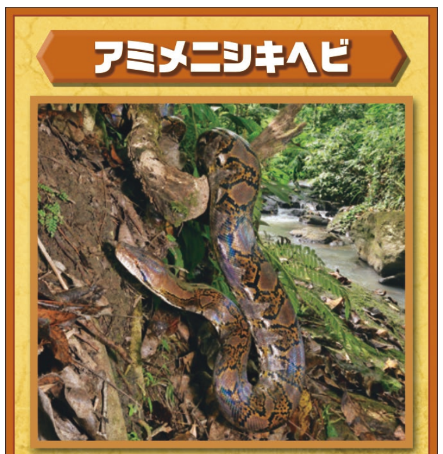
アマゾンツリーボア



中型のボアで、川ぞいの木の上で、鳥などのえものを待ちぶせしています。攻撃的な性質をしており、近づいてきた人間にかみついてくることがあります。オレンジのほか、黄色や灰色などさまざまな体色やもようのものがいます。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目ボア科●1.5～2m●中央アメリカ～南アメリカ北部●森林●カエル、トカゲ、鳥類など

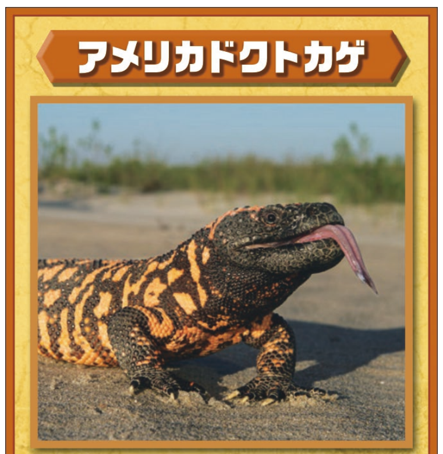
アミメニシキヘビ



世界でもっとも長いヘビです。えものにかみつき、長いからだでまきついてしめころして、丸のみにしてしまいます。泳ぎも得意です。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目ニシキヘビ科●6～10m●東南アジア●森林●鳥類、ほ乳類

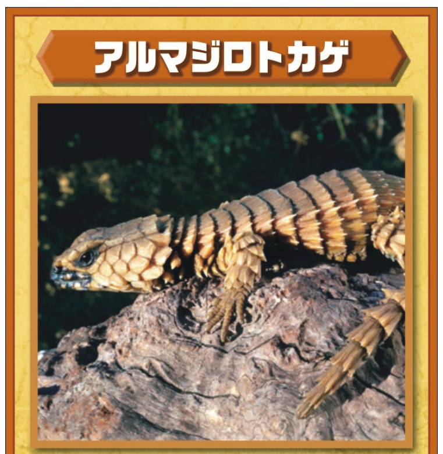
アメリカドクトカゲ



毒をもったトカゲです。毒はえものを狩ったり、身を守ったりするのに使います。おもに朝や夕方以降に活動します。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目ドクトカゲ科●30～50cm●北アメリカ南部～メキシコ北西部●砂漠、森林●両生類、は虫類、鳥類など

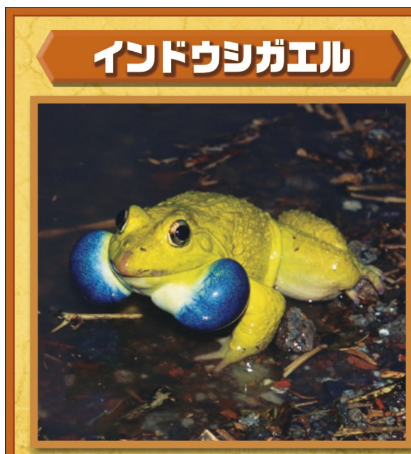
アルマジロトカゲ



からだ全体がよろいのようなうろこにおおわれたトカゲです。おもに乾燥した地域の岩場にすんでいます。危険を感じるとしっぽをくわえ、アルマジロのように丸くなって身を守ります。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目ヨロイトカゲ科●16～21cm●アフリカ南部●砂漠、岩場、森林●昆虫など

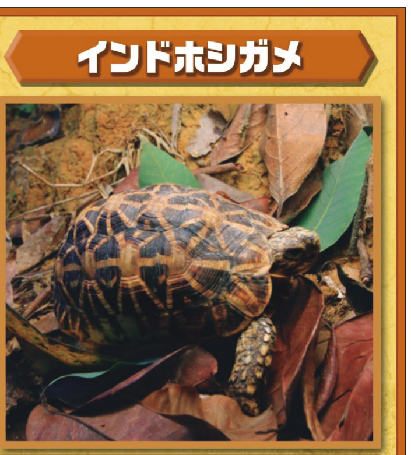
インドウシガエル



インド周辺でよく見られる大型のカエルで、食用として利用されています。夜行性で、おもに水辺で待ちぶせしてえものをとらえます。オスは繁殖期になるとからだが黄色く、鳴のうが青く派手になります。

●両生類●無尾目ヌマガエル科●17cm●南アジア●水辺●昆虫、両生類、は虫類、ほ乳類

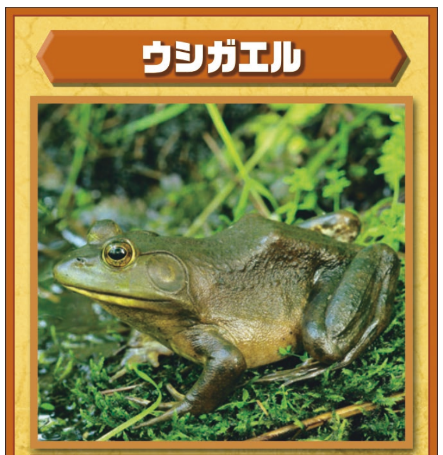
インドホシガメ



甲らにある黄色の線が星のように見えるので、この名がつきました。雨が多い季節にはおもに昼間に活動し、雨が少なく暑い季節には明け方や夕方に活発になります。

●は虫類●カメ目リクガメ科●20～38cm●南アジア●森林、草原●植物、カタツムリなど

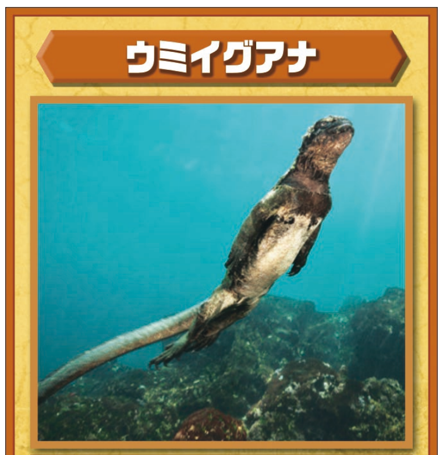
ウシガエル



大型のカエルで、「ブオー、ブオー」とウシのような低い声で鳴きます。食用や害虫くじょのために日本をふくむ世界各地にもちこまれ、野生化しています。

●両生類●無尾目アカガエル科●12～20cm●北アメリカ東部●川、湖沼●カエル、は虫類、ほ乳類など

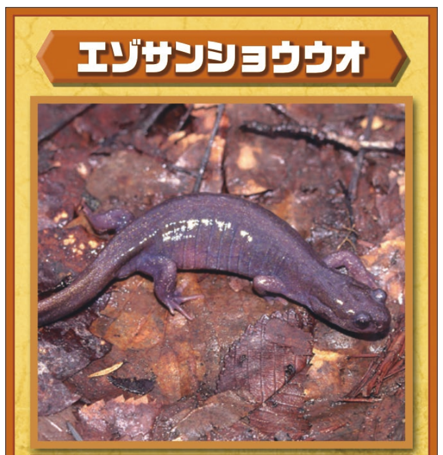
ウミイグアナ



海辺にくらすイグアナです。泳ぎがうまく、海中で海藻を食べてくらしています。からだが冷えると動けなくなるので、食後は岩場で日光に当たり、からだをあたためます。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目イグアナ科●1～1.5m●ガラパゴス諸島●岩場、海辺●海藻など

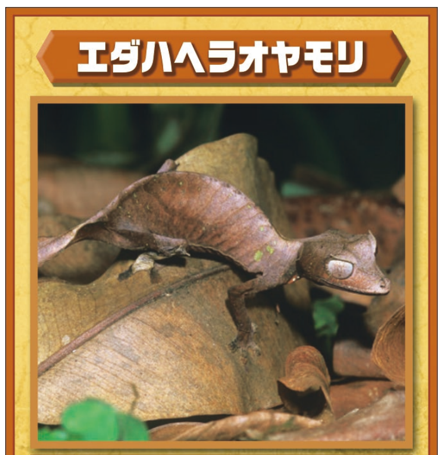
エゾサンショウウオ



北海道にすんでいる小型サンショウウオで、北海道各地の森林でよく見られます。からだはこい茶色で、春から夏にかけて、集団で産卵します。

●両生類●有尾目サンショウウオ科●11～20cm●日本（北海道）●水辺、森林●昆虫など

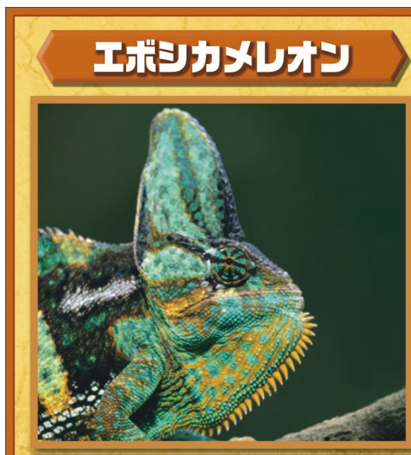
エダハヘラオヤモリ



マダガスカル島東部の森林にすんでいます。そのすがたが、木の枝やかれ葉にとてもよく似ており、敵やえものから身をかくすのに役立っています。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目ヤモリ科●7～10cm●マダガスカル島東部●森林●昆虫など

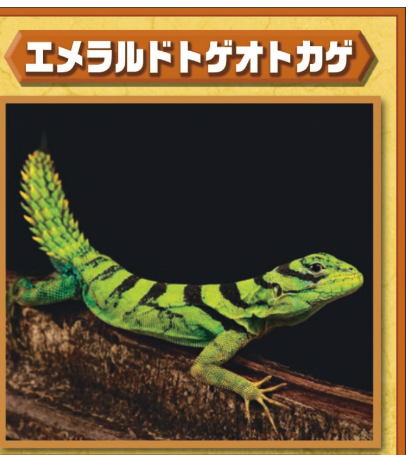
エボシカメレオン



頭にぼうしのようなかざりをもっているカメレオンです。アラビア半島にすんでいます。からだはあざやかな緑色で、もようの色はさまざまです。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目カメレオン科●45～62cm●アラビア半島●森林●昆虫

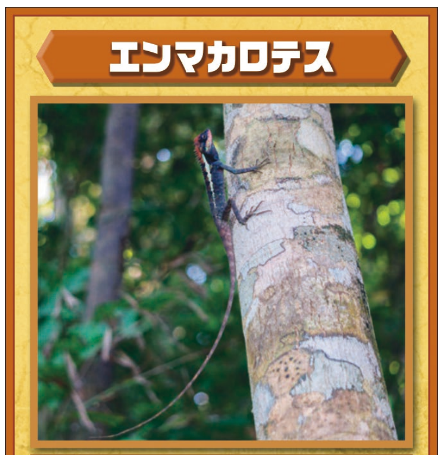
エメラルドトゲオトカゲ



細かなとげが生えた短い尾をもつトカゲです。木の上にすんでおり、アリなどの昆虫を食べます。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目ヨウガントカゲ科●14cm●南アメリカ北部●森林●昆虫

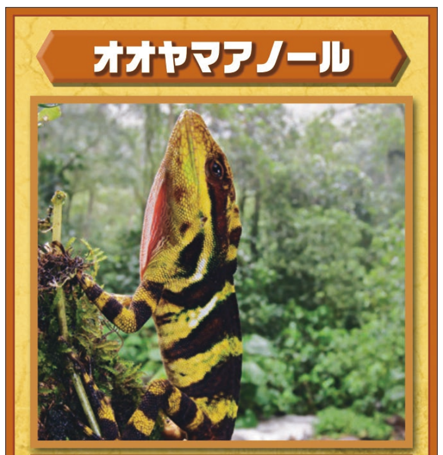
エンマカロテス



沿岸部や山地などのさまざまな森にすんでいるカロテスです。茶色や緑色、灰色など、さまざまな色のものがおり、オスは一般的に繁殖期になると体色が暗い色になります。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目アガマ科●28～38cm●南アジア、東南アジア、中国●森林●昆虫など

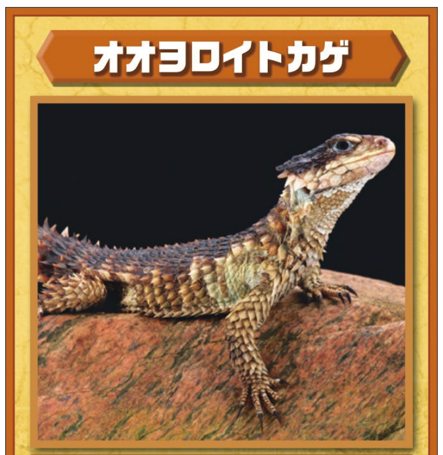
オオヤマアノール



大きな頭と細いあしをもったアノールです。コスタリカ周辺の森林にすみ、おもに木の上で活動しています。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目アノール科●38cm●中央アメリカ南部●森林●昆虫など

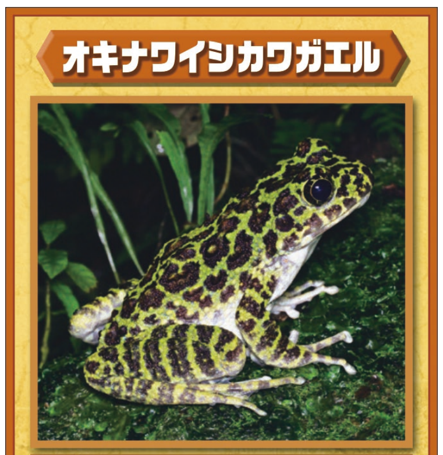
オオヨロイトカゲ



とげのようなうろこにおおわれたトカゲです。巣あなの外で太陽のほうを向いてからだの前半分をもち上げ、日光浴をするため、「サンゲイザー（太陽を見つめるもの）」ともよばれます。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目ヨロイトカゲ科●40cm●アフリカ南部●草原●昆虫など

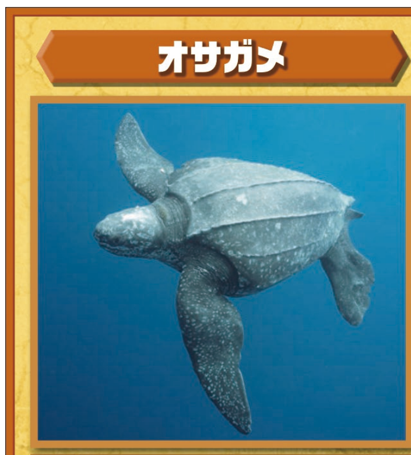
オキナワイシカワガエル



沖縄本島北部の山や森林にある川にすんでいます。からだは緑色で、茶色のまだらもようがあり、いぼのような突起とあわせ、コケの生えた岩の上では見つかりにくくなります。

●両生類●無尾目アカガエル科●8.8～11.7cm●日本（沖縄本島）●森林、水辺、川●昆虫など

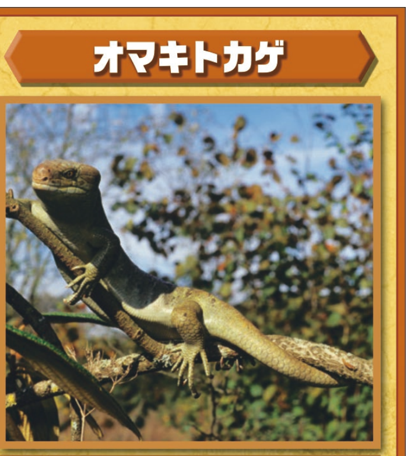
オサガメ



世界でもっとも大きなカメで、海にすんでいます。からだは泳ぐのに適した形をしていて、ひれのような前あしがとても大きくなっています。寿命は100年をこえると考えられています。

●は虫類●カメ目オサガメ科●1.2～1.9m●太平洋、インド洋、大西洋●海●クラゲなど

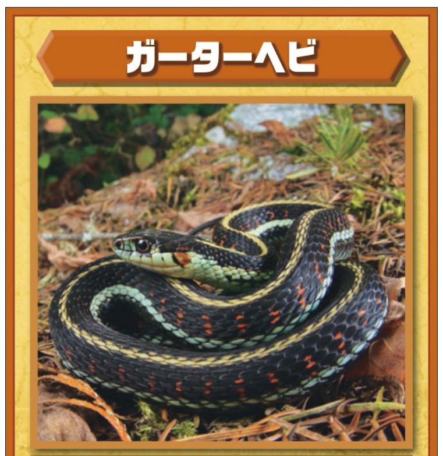
オマキトカゲ



ソロモン諸島にすむ大型のトカゲで、スキンクのなかでは最大の種です。木の上にくらし、長い指に加え、枝や幹にまきつけることができる長い尾を利用して、枝から枝へと移動します。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目トカゲ科●70～80cm●ソロモン諸島●森林●植物

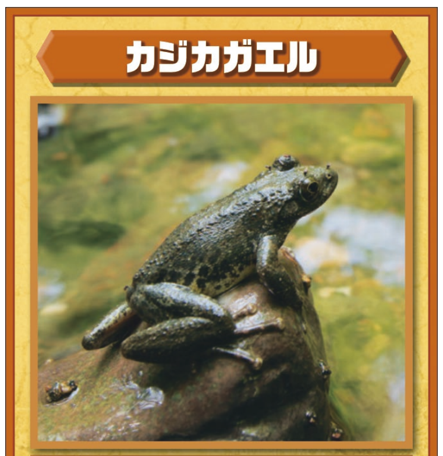
ガーターヘビ



カナダからメキシコ北部までの広いはんいで見られるヘビです。黄色や白色のたてじまが特徴です。人間が生活する場所の近くにもすんでいて、農地やゴミすて場などで見られることがあります。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目ナミヘビ科●46～137cm●北アメリカ～メキシコ北部●草原、森林、水辺●ナメクジ、カエルなど

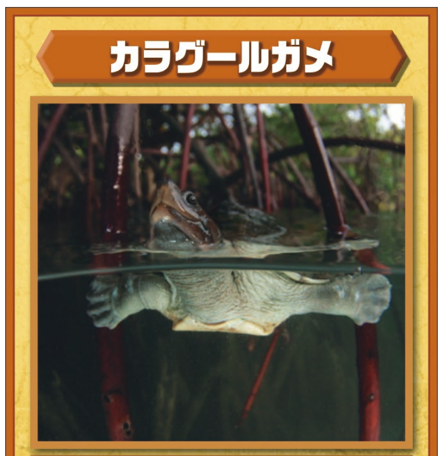
カジカガエル



山の小川やその周辺の森などにすんでいます。からだは灰色っぽい茶色で、斑点がありますが、周囲の環境に合わせて、色を変えることができます。オスはメスをさそうために、鳥のさえずりのような高い声で鳴きます。

●両生類●無尾目アオガエル科●3.7～6.9cm●日本（本州～九州）●水辺、川●昆虫など

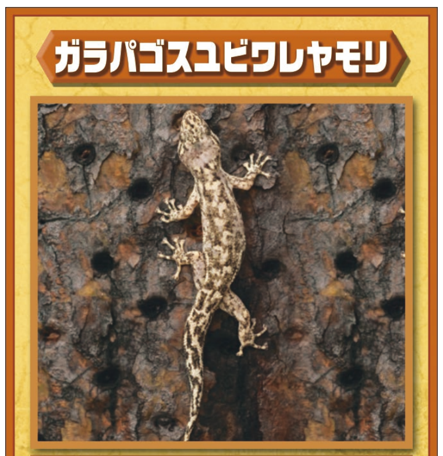
カラグールガメ



おもに川の河口付近にすんでいるカメです。河川の開発などによって数が減っていて、もっとも絶滅が心配されているカメの1つとなっています。からだの色は灰色ですが、繁殖期になると、オスはからだや頭の色が変わります。

●は虫類●カメ目イシガメ科●30～76cm●東南アジア●水辺、川●植物、貝など

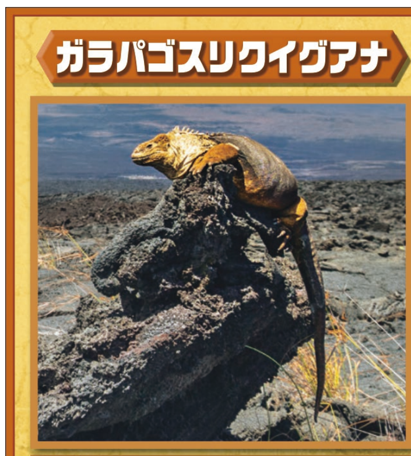
ガラパゴスユビワレヤモリ



ガラパゴス諸島の岩場にすんでいます。夜行性で昼間は岩のわれ目などにかくれています。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目ユビワレヤモリ科●9cm●ガラパゴス諸島●岩場、草原●昆虫など

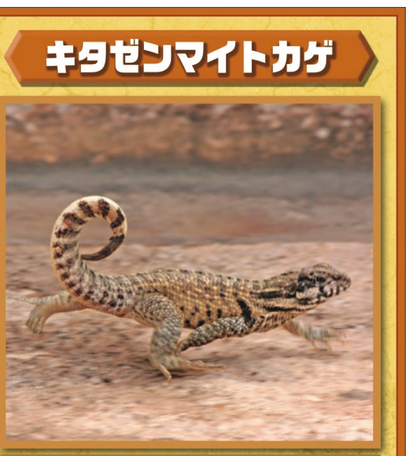
ガラパゴスリクイグアナ



ガラパゴス諸島の複数の島に広くすんでいる大型のイグアナです。乾燥した場所にトンネルのような巣あなを掘ってくらしています。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目イグアナ科●80～130cm●ガラパゴス諸島●草原、岩場●サボテン、昆虫など

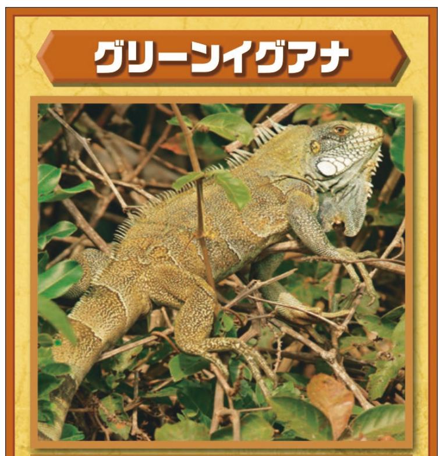
キタゼンマイトカゲ



西インド諸島北部にすむトカゲで、ふだんは尾をのばしていますが、危険を感じると尾をまき上げ、敵に見せつけます。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目ゼンマイトカゲ科●26cm●西インド諸島（キューバ島など）●森林●昆虫など

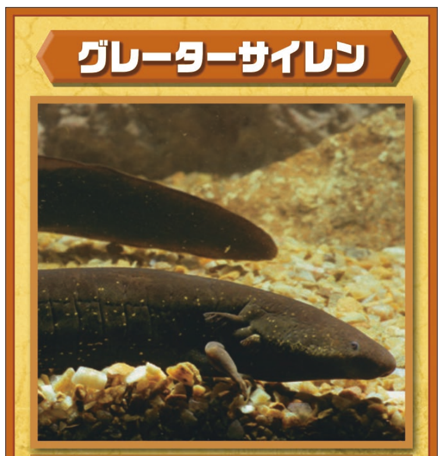
グリーンイグアナ



中央・南アメリカの森林に広くすむ大型のイグアナです。せなかにとげのようなたてがみをもっています。おもに木の上にすんでいますが、泳ぎも得意です。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目イグアナ科●1.5～2m●中央アメリカ～南アメリカ中央部●森林●植物など

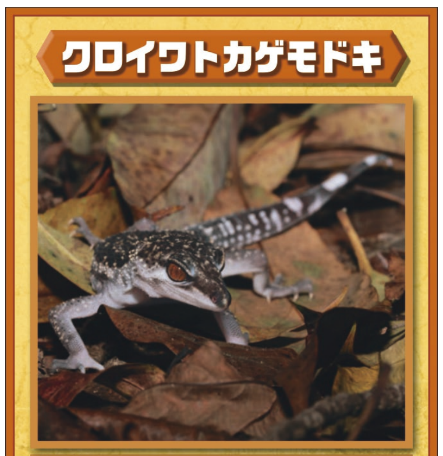
グレーターサイレン



サイレンは、細長いからだをもった両生類です。小さな前あしがありますが、後ろあしはありません。グレーターサイレンはサイレンのなかで、もっとも大きな種です。

●両生類●有尾目サイレン科●62～97cm●北アメリカ南東部●川、湖沼●貝、昆虫、魚類など

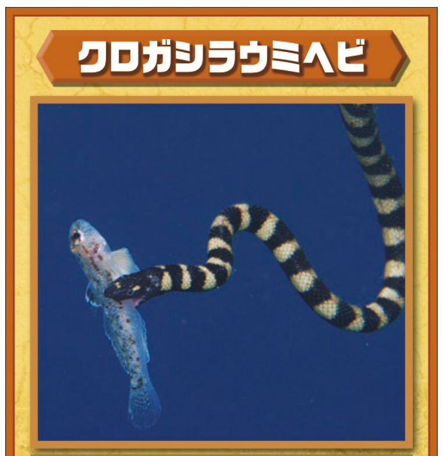
クロイワトカゲモドキ



沖縄本島などにすんでいます。せなかは黒っぽい色で、尾は青いまだらもようがあります。昼間は洞くつなどで休み、おもに夜になると地上で活動します。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目トカゲモドキ科●14～19cm●日本（沖縄諸島）●森林●昆虫など

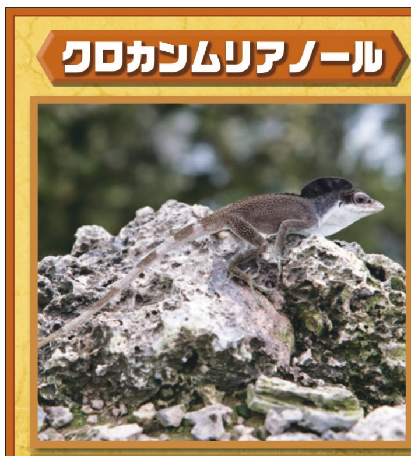
クロガシラウミヘビ



日本の沖縄県などのあたたかい海で多く見られます。からだの色はうすい黄色で、黒い帯のようなもようがあります。頭で海底を掘り、おもにアナゴなどの細長い魚を食べます。強い毒をもっています。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目コブラ科●80～140cm●日本沿岸（南西諸島）、西太平洋●海●魚類

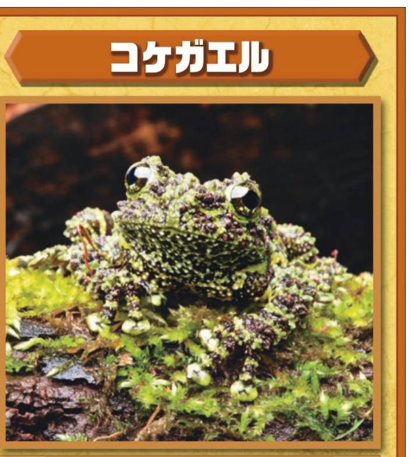
クロカンムリアノール



コロンビアの西にあるマルペロ島の岩場にすむアノールです。オスは頭にとさかのような突起をもっています。おもに昆虫を食べますが、鳥の卵も食べます。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目アノール科●24cm●マルペロ島●岩場●昆虫、鳥の卵

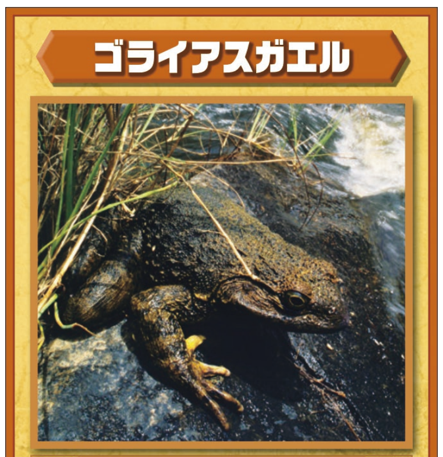
コケガエル



緑色と茶色のまだらもようや、でこぼこした皮ふで、木などに生えるコケによく似たすがたをしています。びっくりすると、丸まってボールのようになり、身を守ります。洞くつや木のあなにたまった水に卵を産みます。

●両生類●無尾目アオガエル科●6～8cm●東南アジア（ベトナム北部）●森林●昆虫など

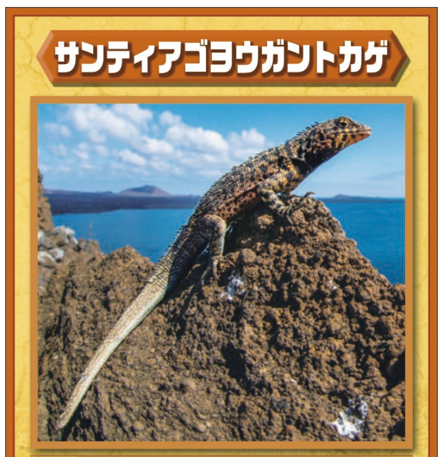
ゴライアスガエル



カエルのなかでもっとも大きな種です。昼間は水辺にいて、夜になると陸地に上がってきます。鳴のうがないため、大声で鳴くことはできません。

●両生類●無尾目ゴライアスガエル科●32cm●アフリカ中央部●水辺、川●昆虫、両生類など

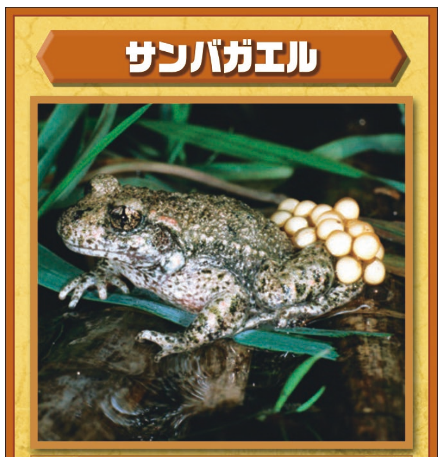
サンティアゴヨウガントカゲ



ガラパゴス諸島のサンティアゴ島とその周辺の島にだけすんでいます。オスとメスでからだの色がちがい、メスは赤色のほおで茶色いからだをしていますが、オスはまだらもようをしています。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目ヨウガントカゲ科●19～27cm●ガラパゴス諸島（サンティアゴ島など）●草原、岩場●植物、昆虫など

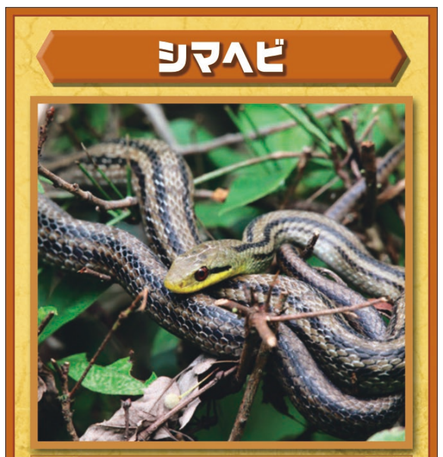
サンバガエル



森林から都市部まで、さまざまな場所にすんでいます。メスが卵を産むと、オスはその卵をからだにまきつけて運びます。そして、ときどき水につけるなどして、ふ化するまで卵を守ります。

●両生類●無尾目サンバガエル科●3～5cm●西ヨーロッパ●水辺、森林●昆虫など

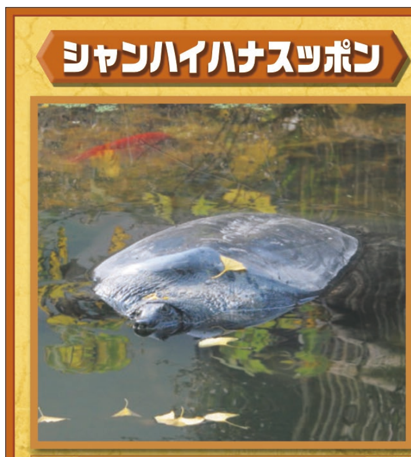
シマヘビ



沖縄県周辺をのぞく全国にすんでいます。農村や住宅の近くにも多くすみ、日本でもっともよく見られるヘビの1つです。おもに昼間に活動します。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目ナミヘビ科●80～200cm●日本（北海道～九州）●森林、水辺●カエル、トカゲ、ヘビなど

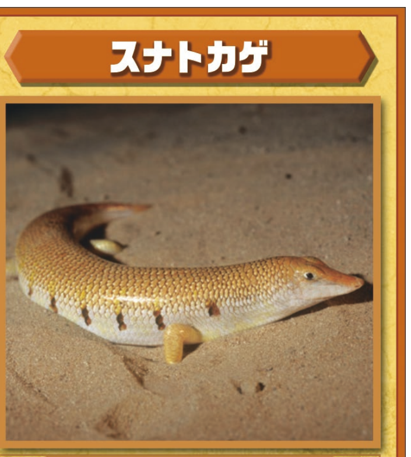
シャンハイハナスッポン



中国とベトナムの一部地域にすむ大型のスッポンで、淡水にすむもっとも大きなカメの1つです。かつては、数多く見られましたが、20世紀後半ごろから数がかなり少なくなっています。

●は虫類●カメ目スッポン科●86～106cm●東アジア（中国東部・南部）、ベトナム北部●川、湖沼●カニ、魚類など

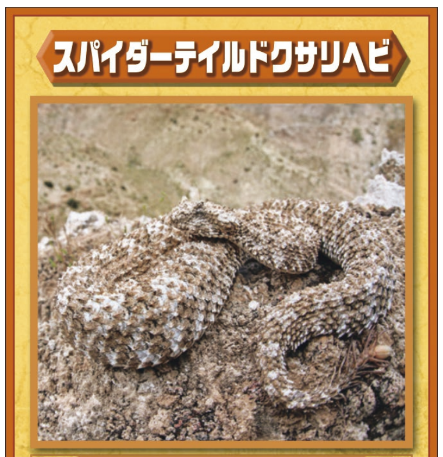
スナトカゲ



アフリカ北部からアラビア半島にかけての地域にすんでいます。暑さをさけるために、すなの中にもぐり、まるで泳ぐように移動します。昆虫などのえものを狩るときは、えものが移動するときのゆれを感じとり、待ちぶせしてとらえます。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目トカゲ科●16～20cm●アフリカ北部～アラビア半島●砂漠●昆虫など

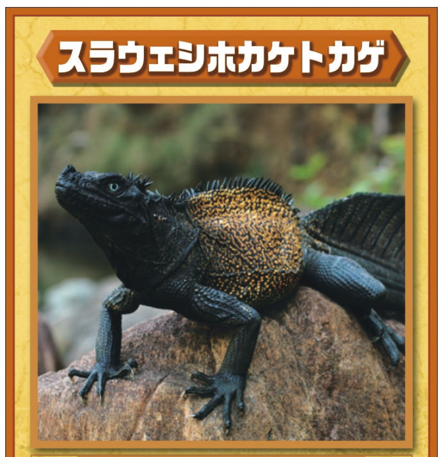
スパイダーテイルドクサリヘビ



イラン西部の砂漠にすむ毒ヘビです。名前は「クモのような尾をもつクサリヘビ」という意味です。砂漠の岩のような体色をしており、えものを待ちぶせしてとらえます。おもに、えものの鳥が活発に活動する昼間に行動します。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目クサリヘビ科●84cm●西アジア（イラン）●砂漠●鳥類

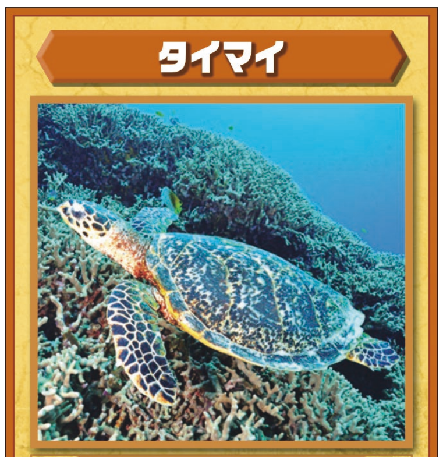
スラウェシホカケトカゲ



黒いからだに黄色い斑点が特徴のホカケトカゲです。長いあしと尾を利用して、水上を走ったり、泳いだりします。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目アガマ科●1～1.2m●東南アジア（スラウェシ島）●森林、水辺●昆虫など

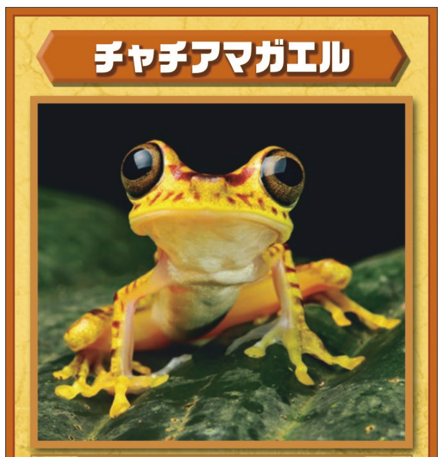
タイマイ



甲らはこはく色で、暗い色のまだらもようが入っています。おもに熱帯のサンゴ礁でくらし、メスは繁殖期にすなはまに上陸して産卵します。環境破壊などで数が減り、絶滅が心配されています。

●は虫類●カメ目ウミガメ科●50～110cm●日本沿岸（先島諸島より南）、太平洋～インド洋、大西洋●海●カイメン、クラゲなど

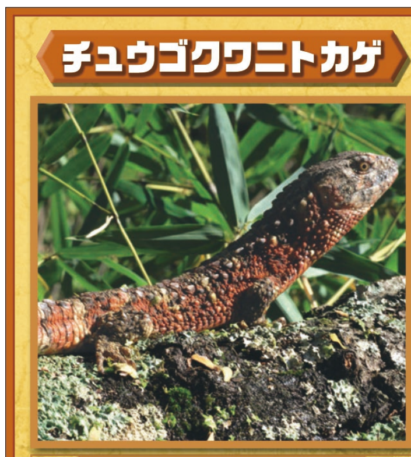
チャチアマガエル



大きな目と平らな頭部をもっています。森林の小川の近くにすんでいます。

●両生類●無尾目アマガエル科●4.6～6.9cm●南アメリカ北西部●水辺、森林●昆虫など

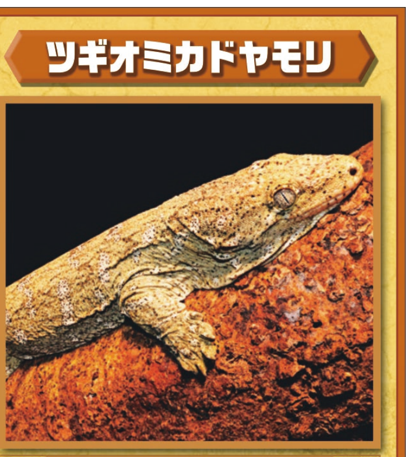
チュウゴクワニトカゲ



森林の水辺にすむトカゲです。茶色のからだで、赤や黄色のしまもようが入っていることもあります。水辺で待ちぶせをして、カエルなどのえものをとらえます。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目ワニトカゲ科●35～46cm●東アジア（中国南部）、ベトナム北部●水辺、森林●ミミズ、昆虫、魚類、カエルなど

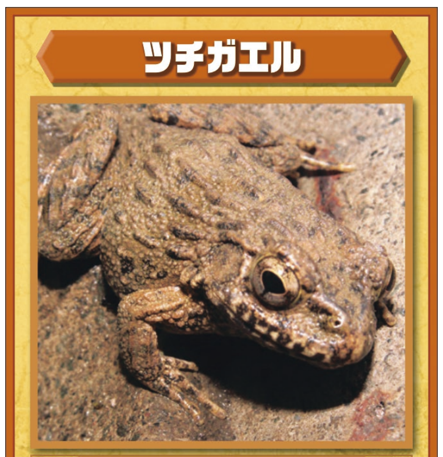
ツギオミカドヤモリ



ニューカレドニアにすむ大型のトカゲです。がっしりとしたからだと短い尾をもっています。灰色や茶色など、木の幹によく似た体色をしています。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目イシヤモリ科●34～42cm●ニューカレドニア●森林●植物、昆虫など

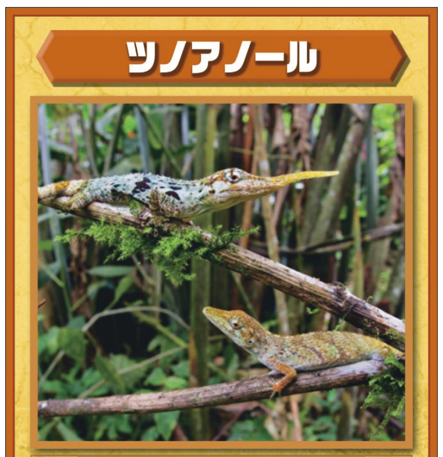
ツチガエル



日本各地の山の渓流から都市部の池まで、広いはんいで見られます。灰色がかった茶色で、せなかに「いぼ」のような突起がたくさんあるため、イボガエルともよばれます。

●両生類●無尾目アカガエル科●3.7～5.3cm●日本（北海道～九州）、東アジア●水辺、湖沼●昆虫など

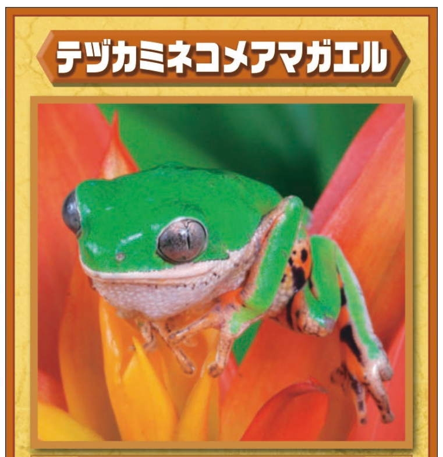
ツノアノール



長い角のような突起を鼻先にもつアノールです。突起をもつのはオスだけで、メスに求愛したり、オスどうしで戦ったりするのに使われます。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目アノール科●16～18cm●南アメリカ（エクアドル）●森林●昆虫など

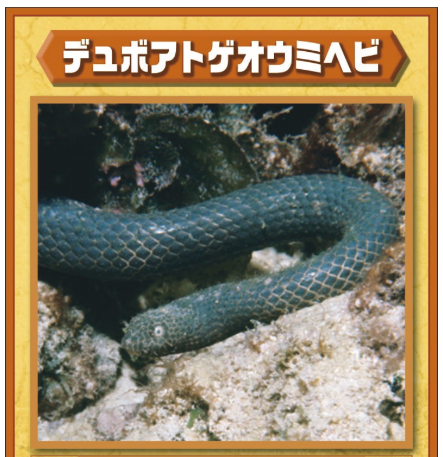
テヅカミネコメアマガエル



木の上にすむカエルです。細長い手あしを使って、木の枝の上を移動します。

●両生類●無尾目ネコメアマガエル科●3.5～4.5cm●南アメリカ北部～中央部●森林●昆虫

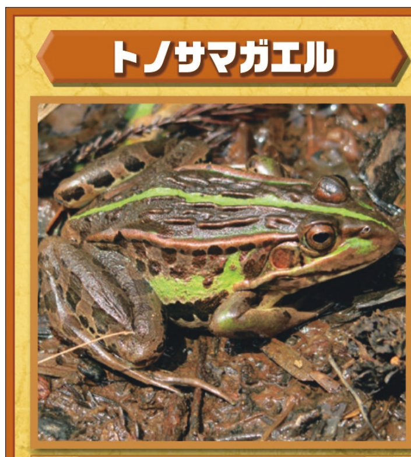
デュボアトゲオウミヘビ



オーストラリアやニューギニア島の沿岸部にすむウミヘビです。ウミヘビのなかでもとくに強い毒をもっており、1mをこえるウツボのほか、さまざまな魚をとります。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目コブラ科●80～150cm●太平洋西部～インド洋●熱帯の海（沿岸）●魚類

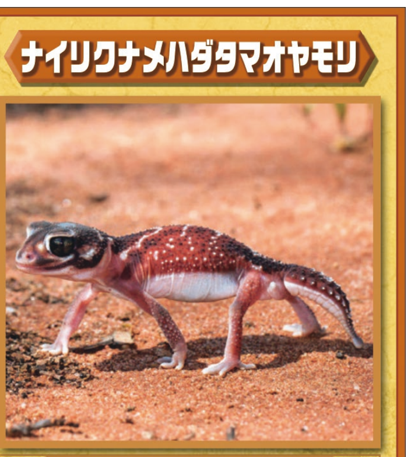
トノサマガエル



中型のカエルで、オスはせなかの色が緑色や茶色で、繁殖期になると黄色っぽくなります。メスのせなかは灰色で、黒っぽいまだらもようがあります。平地の池や水田にすみ、泳ぎが得意です。

●両生類●無尾目アカガエル科●3.8～9.4cm●日本（本州～九州）、東アジア●水辺、川、湖沼●昆虫など

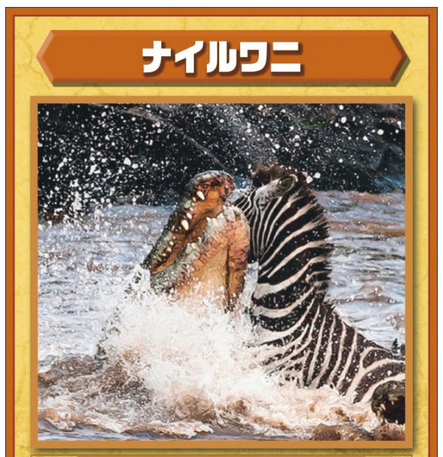
ナイリクナメハダタマオヤモリ



オーストラリアの内陸部を中心とする広い地域にすんでいます。尾は短くて平らで、木の葉のような形をしています。夜行性で、昼間は地面に掘ったあなの中などで休んでいます。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目カワリオヤモリ科●10～14cm●オーストラリア中央部●草原、砂漠●昆虫など

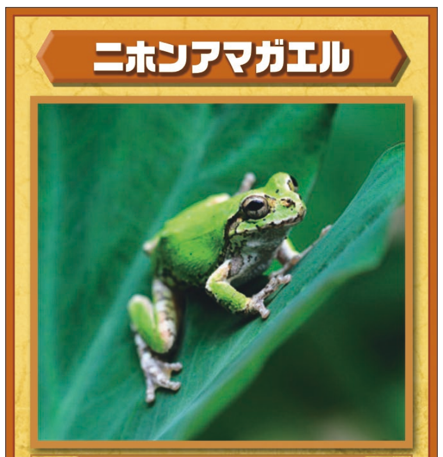
ナイルワニ



アフリカでもっとも大きなは虫類です。水中でえものを待ちぶせしてとらえます。とても攻撃的な性質で、シマウマやヌーなどの大型動物のほか、人間をおそうこともあります。

●は虫類●ワニ目クロコダイル科●4～5.5m●アフリカ北東部～南部・西部、マダガスカル島●水辺、川、湖沼●魚類、ほ乳類

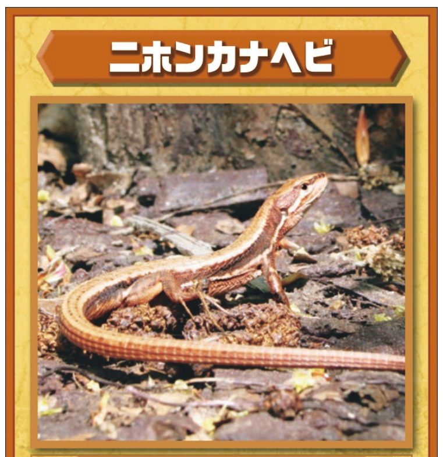
ニホンアマガエル



水田などでよく見られる小型のカエルです。体色はふだんは緑色ですが、まわりの環境によって灰色や茶色に変えることができ、身をかくすのに役立っています。昼間は葉の上などで休み、夕方になると活動を始めます。

●両生類●無尾目アマガエル科●3～4.5cm●日本（北海道～九州）、東アジア、ロシア東部●水辺、草原●昆虫など

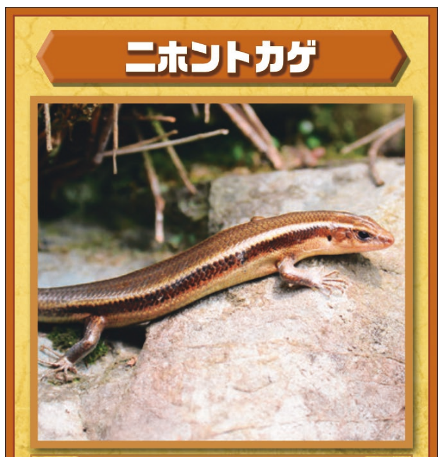
ニホンカナヘビ



日本の多くの地域にすむカナヘビです。ニホントカゲに似ていますが、からだが細いうえに尾が長く、うろこにつやがないことから区別できます。夜は落ち葉の下などで休み、昼間に活動します。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目カナヘビ科●15～27cm●日本（北海道～九州）●草原●昆虫など

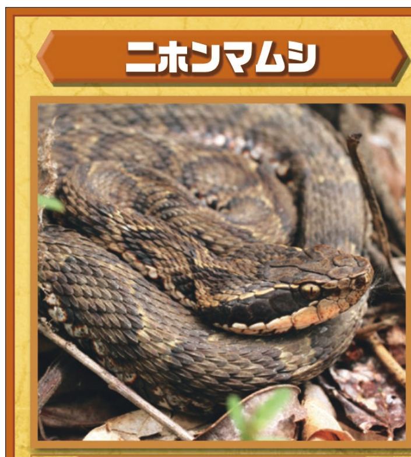
ニホントカゲ



西日本の近畿地方から九州にかけてすんでいるトカゲです。おもに昼間に活動します。成体はつやのある茶色ですが、幼体は頭から尾にかけて明るい色のすじがあり、尾はあざやかな青色です。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目トカゲ科●15～27cm●日本（本州西部～九州）●森林、草原●昆虫など

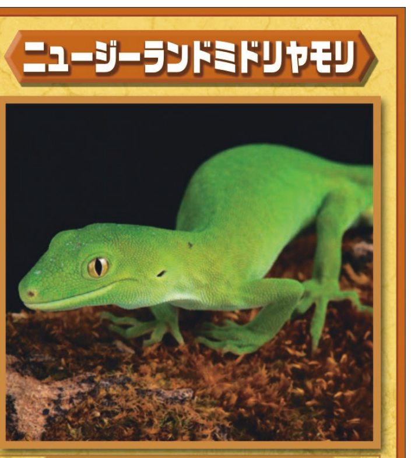
ニホンマムシ



クサリヘビのなかまで、日本でもっとも身近な毒ヘビの1つです。性質はおとなしいものの、人間がかまれる事故もよく起きています。からだの長さにくらべて、太い胴をもっています。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目クサリヘビ科●40～70cm●日本（北海道～九州）●森林、草原●カエル、トカゲ、ネズミなど

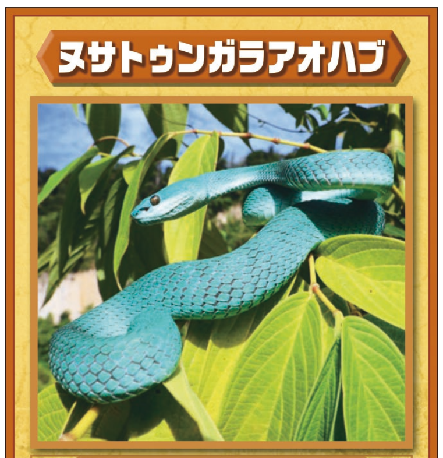
ニュージーランドミドリヤモリ



ニュージーランド北島の北部の森林にすんでいます。木の上で見られ、昼間に行動します。卵ではなく子どもを産む胎生です。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目イシヤモリ科●14～20cm●ニュージーランド（北島）●森林●昆虫など

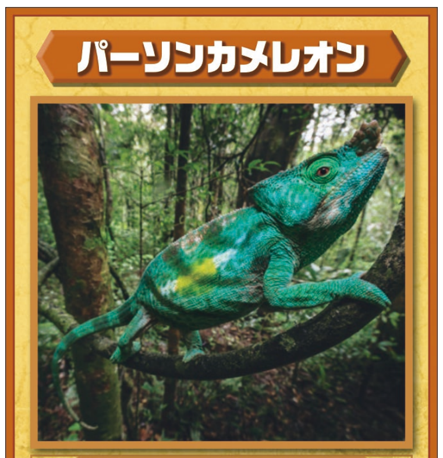
ヌサトゥンガラアオハブ



全身があざやかな青緑色や緑色、黄色の美しい毒ヘビで、小スンダ列島の島じまにすんでいます。乾燥した森林の木の上でくらし、地上におりることはほとんどありません。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目クサリヘビ科●80～100cm●東南アジア（小スンダ列島）●森林●カエル、は虫類、鳥類、ほ乳類

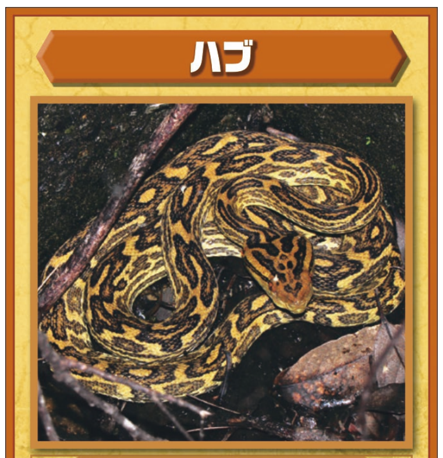
パーソンカメレオン



カメレオンのなかでもっとも重い種です。マダガスカル島東部から北部にかけての地域の、森林にすんでいます。オスは明るい青緑色の体色で、鼻の先に突起があります。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目カメレオン科●50～68cm●マダガスカル島●森林●昆虫、は虫類など

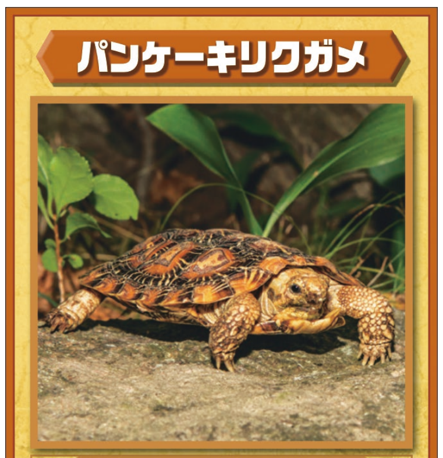
ハブ



南西諸島の多くの島にすんでいます。からだの色は茶色や灰色などさまざまで、こい色の斑点があります。毒をもち、かまれると命を落とすこともあります。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目クサリヘビ科●1～2.4m●日本（奄美群島・沖縄諸島）●森林、草原●カエル、トカゲ、ネズミなど

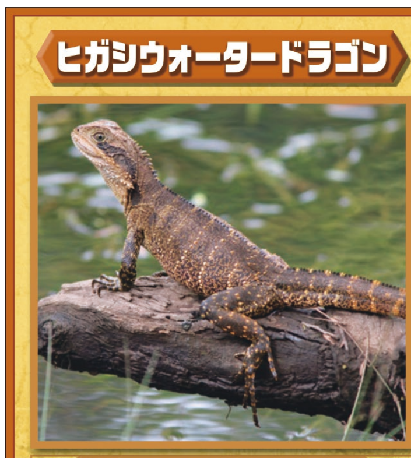
パンケーキリクガメ



平らでやわらかい甲らがパンケーキのようなので、この名がつきました。甲らがやわらかく身を守るのに適していないため、敵におそわれそうになるとすばやく走って岩のわれ目などに逃げこみます。

●は虫類●カメ目リクガメ科●10～18cm●アフリカ東部●草原、岩場●植物など

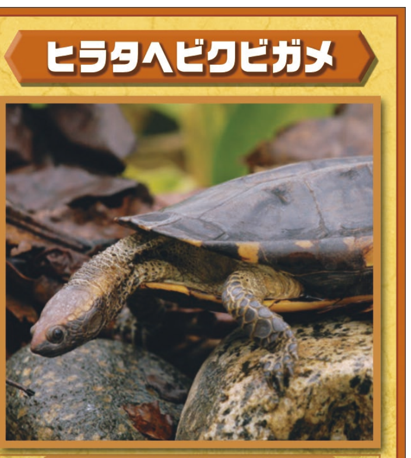
ヒガシウォータードラゴン



森林などの水辺にすむ大型のトカゲです。おもに木の上や岩の上ですごしていますが、泳ぎも得意で1時間以上水中にもぐることができます。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目アガマ科●80～100cm●オーストラリア東部●水辺、森林●植物、昆虫、カニなど

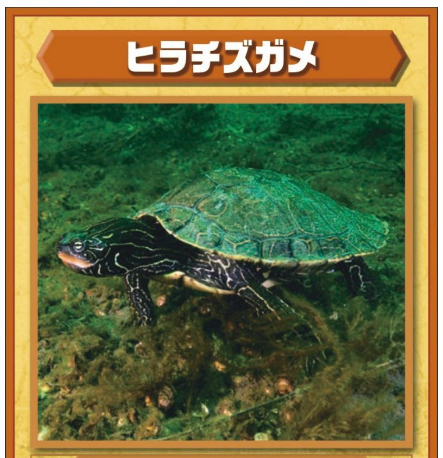
ヒラタヘビクビガメ



平らな頭をもったヘビクビガメです。ヘビクビガメのなかまは泳ぎがうまいのですが、この種は泳ぎが苦手なので、小川の浅い場所にすんでいます。

●は虫類●カメ目ヘビクビガメ科●16～18cm●南アメリカ北部～中央部●川、湖沼●ミミズ、魚類など

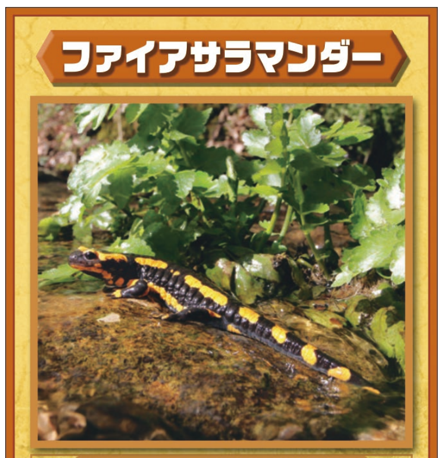
ヒラチズガメ



チズガメは北アメリカの川やぬまでよく見られるカメです。ヒラチズガメは、アメリカ合衆国東部からカナダ南部にかけてすんでいる種で、おもに昼間に活動し、えものをとったり、日光浴をしたりしています。

●は虫類●カメ目ヌマガメ科●13～27cm●北アメリカ東部●川、湖沼●貝、昆虫など

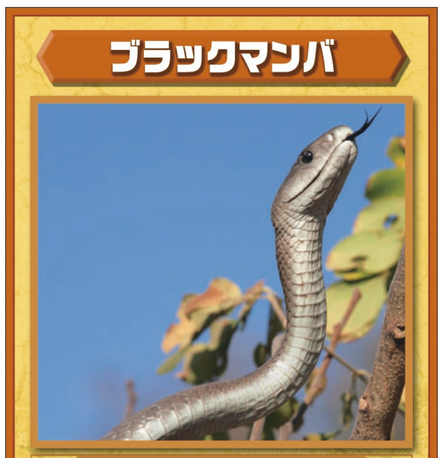
ファイアサラマンダー



黒いからだに、黄色や赤のまだらもようがあります。多くの時間を木などの下ですごし、夜になると活動を始めます。敵におどろくと、耳の後ろから毒液を飛ばします。この毒液は、30cmほどはなれた場所までとどきます。

●両生類●有尾目イモリ科●14～28cm●ヨーロッパ、西アジア～アフリカ北部●水辺、森林●ミミズ、昆虫など

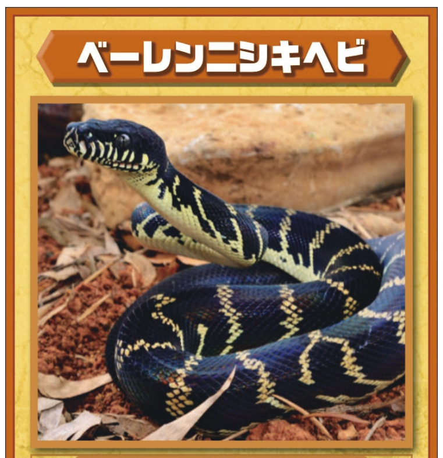
ブラックマンバ



強い毒をもつ大型のヘビです。動作がすばやく、時速16kmで移動することができます。岩や木のわれ目、シロアリの巣などにかくれています。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目コブラ科●2.5～4.5m●アフリカ東部～南部●草原、森林●鳥類、ほ乳類

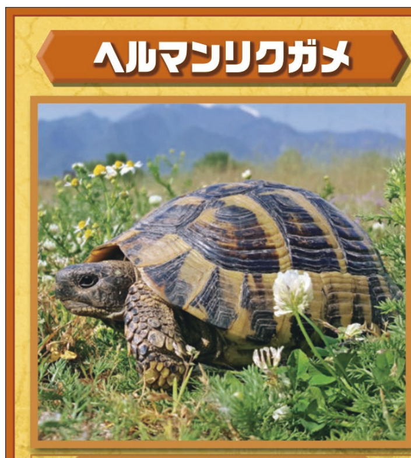
ベーレンニシキヘビ



ニシキヘビのなかまで、山地の森にすんでいます。地面だけでなく木の上でも見られます。からだは青っぽい黒で白いしまもようがあり、腹部は白かうすい黄色です。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目ニシキヘビ科●1.8～2.4m●ニューギニア島中央部●森林●トカゲ、鳥類、ほ乳類

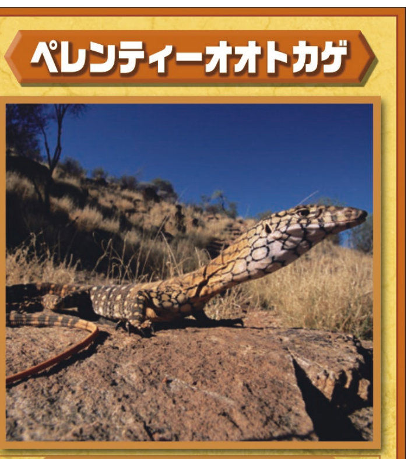
ヘルマンリクガメ



地中海周辺の草原や森林などにすんでいるリクガメです。朝、日光浴をしたあとに活動し、夜はしげみや岩のくぼみなどで休みます。冬になるとかれ葉の下で冬眠しますが、あたたかい地方では冬眠しないこともあります。

●は虫類●カメ目リクガメ科●16～28cm●ヨーロッパ南部●草原、森林●植物など

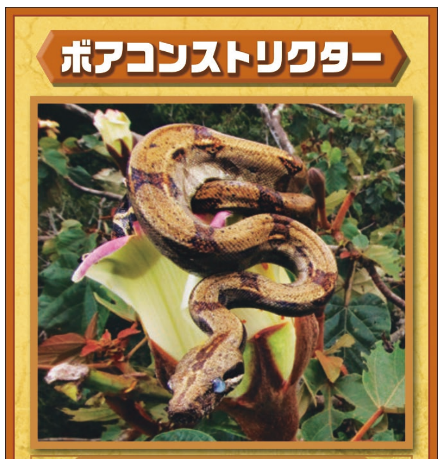
ペレンティーオオトカゲ



オーストラリア最大のオオトカゲの1つで、大きなものは全長2m以上になります。まわりのようすをたしかめるために、後ろあしで立ち上がることがあります。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目オオトカゲ科●1.7～2m●オーストラリア中央部～西部●草原、砂漠●トカゲ、ほ乳類など

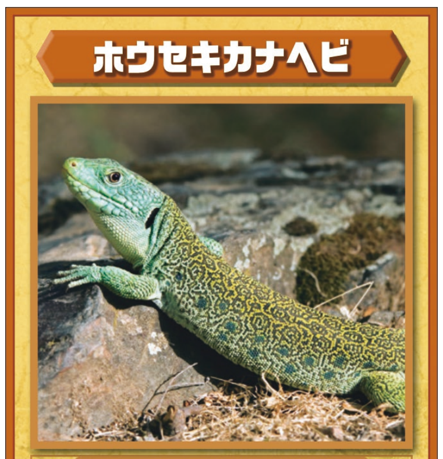
ボアコンストリクター



広い地域にすむボアで、熱帯雨林だけでなく乾燥した場所でも見られます。地域によって大きさやからだの色がちがい、島にすむものよりも、大陸にいるもののほうがからだは大きめです。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目ボア科●3～4.3m●中央アメリカ～南アメリカ中央部●森林、草原●鳥類、ほ乳類

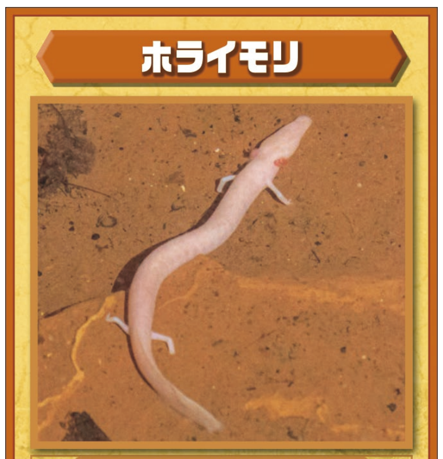
ホウセキカナヘビ



カナヘビのなかまで、もっとも大きな種の1つです。せなかから尾にかけて、細かな目玉のようなもようがあります。乾燥した草原を好み、農地などでもよく見られます。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目カナヘビ科●30～60cm●ヨーロッパ南西部●草原、森林●昆虫、カエル、は虫類など

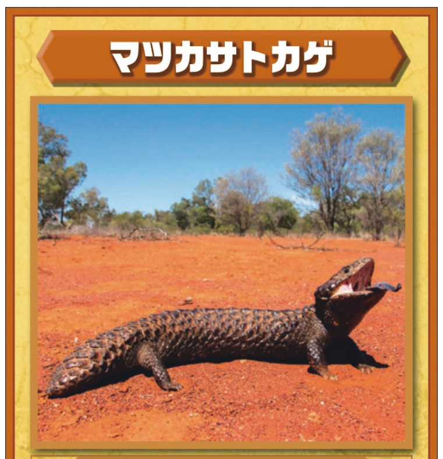
ホライモリ



ヨーロッパ南東部の洞くつにすむイモリです。陸に上がることはなく、一生を洞くつ内の湖底ですごします。そのため、変態はせず、えらがついた幼生のすがたのまま成体になります。

●両生類●有尾目ホライモリ科●20～30cm●ヨーロッパ南東部●洞くつの水中●昆虫、エビ、カニなど

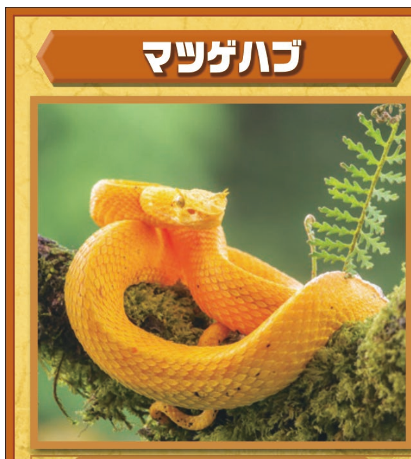
マツカサトカゲ



松かさ（松ぼっくり）のようなゴツゴツしたうろこと、太く短い尾をもち、ずんぐりとした体形をしています。びっくりすると口を開けて青い舌を見せ、シューッと音を出します。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目トカゲ科●30～45cm●オーストラリア南部●草原、森林●植物、カタツムリ、昆虫など

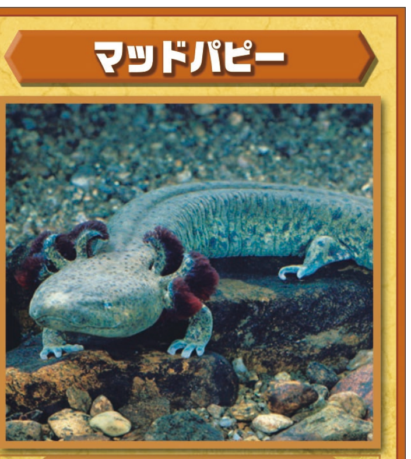
マツゲハブ



目の上にまつげのようなうろこをもっている小型の毒ヘビです。あざやかな黄色のもののほか、緑色や茶色などさまざまな色のものがいます。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目クサリヘビ科●50～82cm●中央アメリカ～南アメリカ北部●森林●カエル、トカゲ、鳥類など

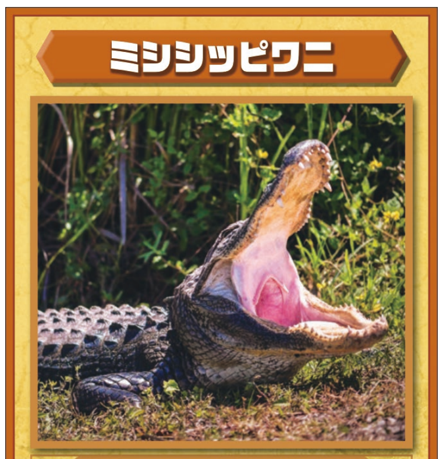
マッドパピー



幼形成熟をする中型のサンショウウオです。イヌの鳴き声のような音を出すことから「ウォータードッグ（「水のイヌ」の意味）」ともよばれます。夜行性ですが、どろでにごった場所では昼間でも活動します。

●両生類●有尾目ホライモリ科●33～43cm●北アメリカ東部●川、湖沼●ミミズ、貝、昆虫など

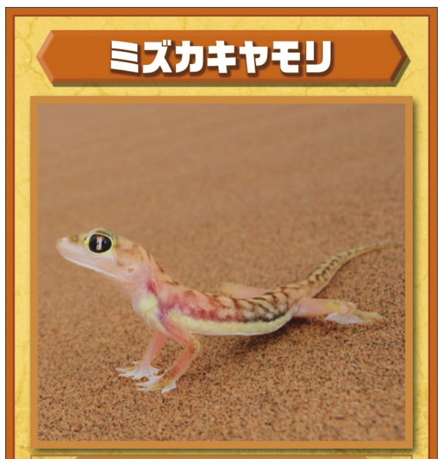
ミシシッピワニ



アメリカアリゲーターともいいます。大型のワニで、歯がするどいうえ、あごの力が強く、さまざまな動物をおそって食べます。人間や家畜をおそうこともあります。

●は虫類●ワニ目アリゲーター科●3～4.5m●北アメリカ南東部●川、湖沼●魚類、は虫類、鳥類、ほ乳類など

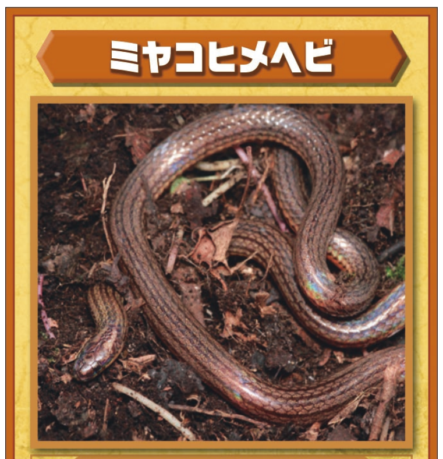
ミズカキヤモリ



砂丘にすむヤモリです。体色はうすいピンク色で、半透明です。これらの色は、砂漠ではほご色となり、身を守るために役立っています。昼間は自分で掘った巣あなで休み、夜に外に出て行動します。

●は虫類●有鱗目トカゲ亜目ヤモリ科●10～14cm●アフリカ南西部（ナミブ砂漠）●砂漠●昆虫など

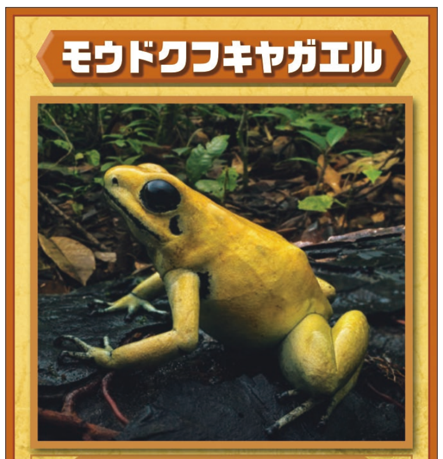
ミヤコヒメヘビ



日本でもっとも小さなヘビで、宮古列島の伊良部島と宮古島にすんでいます。からだの色はうすい茶色や黄色がかった茶色で、腹には黒い斑点があります。乾燥に弱く、しめったうす暗い場所を好みます。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目ナミヘビ科●16～20cm●日本（伊良部島、宮古島）●森林、草原●ミミズ

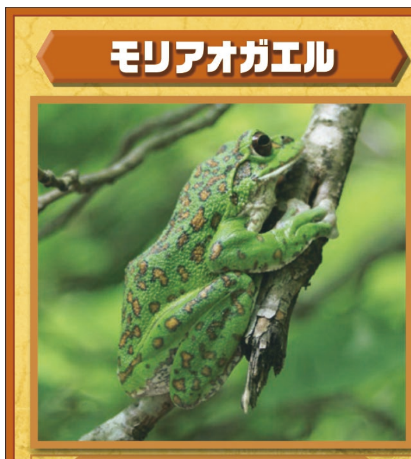
モウドクフキヤガエル



ヤドクガエルの一種で、とくに強い毒をもっています。1匹で10人の人間が死んでしまうほどの強さがあり、現地の人びとは、このカエルの毒を使って、狩りをします。

●両生類●無尾目ヤドクガエル科●4.5～4.7cm●コロンビア西部●森林●昆虫など

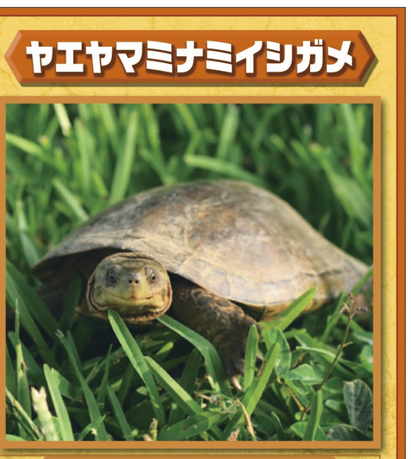
モリアオガエル



本州と佐渡島だけにすんでいます。からだの色は緑色で、せなかにもようがあるものとないものがいます。木の上にくらし、産卵も木の枝でおこないます。

●両生類●無尾目アオガエル科●4.2～8.2cm●日本（本州、佐渡島）●森林、水辺●昆虫など

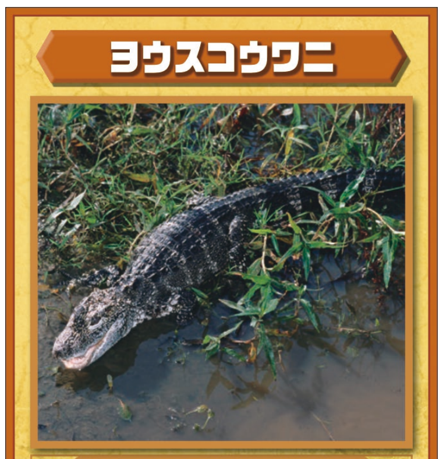
ヤエヤマミナミイシガメ



八重山列島の石垣島、与那国島、西表島にすむカメで、中国周辺にすむミナミイシガメの亜種です。甲らは黄色がかった茶色やこい茶色で、池や水田などでくらしています。

●は虫類●カメ目イシガメ科●15～18cm●日本（石垣島、与那国島、西表島）●水辺、湖沼●ミミズ、昆虫、魚類など

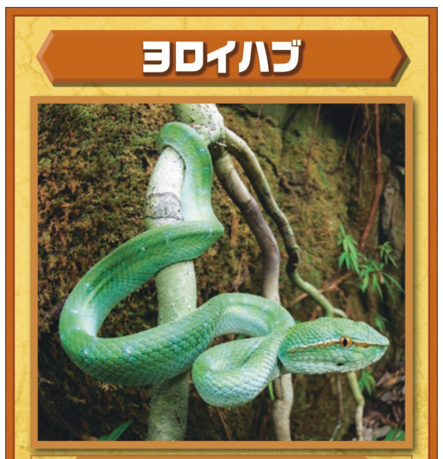
ヨウスコウワニ



揚子江（長江の下流）にすむアリゲーターです。水辺に長さ10～25mものあなを掘って巣にしています。冬のあいだは冬眠し、春になると活動を始めます。繁殖期には鳴き声を出して、交尾相手をさがします。

●は虫類●ワニ目アリゲーター科●1.5～2m●東アジア（中国東部）●水辺、川●貝、魚類など

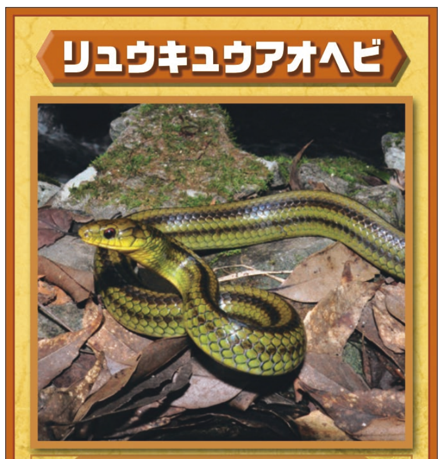
ヨロイハブ



おもにオスは緑色、メスは黒色をしており、明るい色のしまもようがあります。夜、木の上で活動し、えものを待ちぶせしてとらえます。毒をもっていますが、おとなしい性質です。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目クサリヘビ科●75～100cm●東南アジア●森林●は虫類、鳥類、ほ乳類など

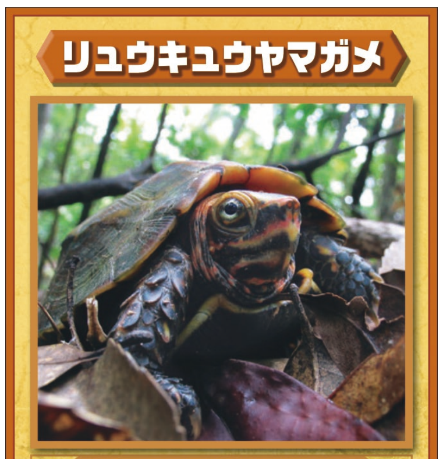
リュウキュウアオヘビ



からだの色は黄緑色や緑がかった茶色です。現地では「尾が長いヘビ」という意味のオーナジャーとよばれます。昼夜ともに行動しますが、雨がふったあとに、えものになるミミズをさがしているすがたがよく見られます。

●は虫類●有鱗目ヘビ亜目ナミヘビ科●60～95cm●日本（奄美群島、沖縄諸島など）●森林、草原●ミミズ

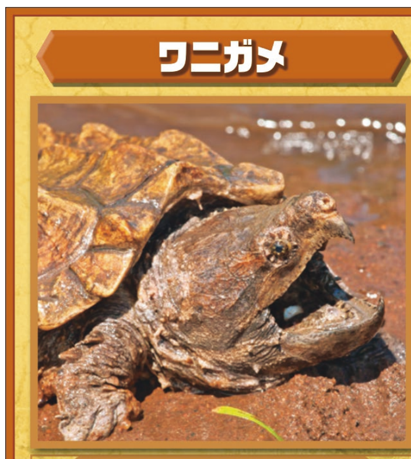
リュウキュウヤマガメ



沖縄本島とその周辺の一部の島にすんでいます。甲らはオレンジ色や茶色、暗い茶色などで、頭にはオレンジ色を帯びたすじが入っています。おもに森にすんでいますが、夏には水辺でも見られます。

●は虫類●カメ目イシガメ科●7～15cm●日本（沖縄本島）●森林、水辺●植物、ミミズ、昆虫など

ワニガメ



大型のカメで、ワニの皮ふのようにゴツゴツした甲らをもっているために、この名がつきました。かむ力がとても強く、つかまえた人間が指をかみ切られる事故も起こっています。

●は虫類●カメ目カミツキガメ科●60～80cm●北アメリカ南東部●川、湖沼●カタツムリ、昆虫、魚類、両生類、は虫類（カメ、ヘビ）など

NOT FOR SALE　©KADOKAWA　写真提供：アフロ、PIXTA、フォトライブラリー